

令和7年度

養介護施設 中堅・リーダー職員 対象

# 高知県高齢者虐待防止・権利擁護研修

主催 高知県 運営 社会福祉法人高知県社会福祉協議会

養介護施設従事者等による高齢者虐待の発生要因は、「教育・知識・介護技術等に関する問題」が約半数となっており、養介護施設従事者等には高齢者の権利擁護や高齢者虐待防止法についての知識や理解が求められます。

本研修では、高齢者虐待防止法の基礎と不適切ケアや虐待が起こる要因を知り、高齢者の権利擁護に対する知識・理解を深め、中堅・リーダー職員の役割を学びます。

ぜひこの機会に受講いただき、施設内で本研修を伝達していただくことで、明日からのより良い支援にお役立てください。

**対象** 養介護施設（入所・通所施設事業所等）の中堅・リーダー職員

**日時** 令和7年10月8日(水) 13:00~17:00

(受付・入室開始 12:30~)

**会場** ふくし交流プラザ2階多目的ホール または Zoom

**プログラム** 13:00~ 開会・オリエンテーション

13:05~ 行政説明 **高知県における高齢者虐待の現状と課題**

13:30~ 講義・演習 高知県子ども・福祉政策部 長寿社会課

## 養介護施設従事者による高齢者虐待の防止

- ・高齢者虐待防止法の近年の傾向について
- ・身体拘束廃止について
- ・なぜ虐待が起こるのか

17:00 閉会

◆講師◆ (一社) 権利擁護支援プロジェクトともす 代表 川端伸子氏



ケアワーカー、医療ソーシャルワーカーを経て、平成18年4月より東京都老人総合研究所に入職。介護予防区市町村サポートセンターにて権利擁護、高齢者虐待についての相談・研修を担当。東京都福祉保健財団高齢者権利擁護支援センターのセンター長、東京社会福祉士会ばあとなあ東京の担当理事を経て、平成30年4月より令和5年3月末まで厚生労働省にて成年後見制度利用促進専門官として勤務。令和5年5月より現職。講師、アドバイザー、事例検討、研修企画、行政計画策定などを通じ、各地域の権利擁護の支援者の後方支援を行っている。

**定員** 会場 80人

オンライン 80人

\* 定員に達した場合は、一旦キャンセル待ちとさせていただきます。キャンセルができましたら連絡させていただきます。

**参加費** 2,000円/1人

**申込〆切** 9月11日(木)

### 受講にあたって ※申込み前に必ずご確認ください。

- \* オンライン受講はなるべく1人1台PCでご受講ください。(最大1台2人まで)
- \* 1台のPCで2名受講の場合、2名分の受講料が発生します。
- \* 参加費は事前振込です。口座情報は受講決定通知でご案内します。入金後の受講キャンセルの返金は致しかねます。
- \* 受講決定通知は左記申込〆切後一週間以内に発出、ご案内します。受講決定後の受講形態の変更は致しかねます。
- \* 受講にあたり配慮が必要とされる方は申込み時にお知らせください。
- \* 申込みは高知県社会福祉協議会研修受付システムを使用します。下記URL または QRコードにより法人登録のうえお申込みください。  
<https://x.gd/fk0LS>
- \* システムを初めて使用される事業所は、新規登録が必要となります。

【お問い合わせ】

(福) 高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課(権利擁護センター) (担当: 小林・恩地)

〒780-8567 高知市朝倉戊375番地1 県立ふくし交流プラザ内

TEL 088-850-7770 FAX 088-844-3852 E-mail kenriyugo@pippikochi.or.jp



申込QR